

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	術後再発食道扁平上皮癌のリンパ節転移巣、遠隔転移巣に対する外科的切除の意義に関する全国実態調査
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	佐藤真輔
研究期間	2018 年 1 月 ～ 2019 年 12 月
対象者	2009 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日の期間内に消化器外科で食道扁平上皮癌に対して根治切除が行われた患者さんのうち、治療後再発を認め、再発巣に対し外科的切除が行われた患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	本研究の目的は、食道扁平上皮癌の根治的切除後の再発巣に対する外科的切除の治療成績、及び術後合併症発生率などの実態を調査することにより、再発巣切除の実態を明らかにし、切除により長期予後を期待し得る患者さんを探索することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関に提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・背景因子（年齢、性別など）、</li> <li>・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果など）</li> <li>・治療内容</li> <li>・転帰（再発の有無など）</li> </ul> <p>提供方法は以下の通りです。</p> <p><input type="checkbox"/>直接提供   <input checked="" type="checkbox"/>郵送   <input type="checkbox"/>電子的配信</p> <p><input type="checkbox"/>その他（            ）</p> <p>各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。</p>
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。

研究代表施設・代表者	九州大学大学院医学研究院外科分子治療学講座 准教授 佐伯 浩司
研究組織	九州大学附属病院 佐伯 浩司 ほか 日本食道学会食道外科専門医認定施設（110 施設）
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立総合病院 消化器外科 佐藤真輔 代表 054-247-6111